

65歳以上半壊の夫婦

1300万円で《修理》するときの支援例

輪島市の例

地震70.6万円
水害71.7万円

55万円
(地震の例)

← 45+5+5

50万円(石川県)

↓ どちらか ↓

スタート

応急修理
制度



<2024基準> 仮設住宅

半壊以上
71万7000円
準半壊
34万8000円

義援金



家族の死亡や住家
被害の程度により
支給される

修理の
契約

被災者生活再建支援金
加算支援金



建設・購入 200万
修理 100万
民間貸借 50万
*中規模半壊は上
の各半額

能登特例
給付金



能登6市町の半壊
以上の高齢者や経
済的事実ある人等
最大300万円

自宅再建
利子給付金



半壊以上、敷地被
害解体、長期避難
世帯、仮設住宅入
居者等の利子補助
最大300万円

100万円

(1300-300)×10%

170万円
(申込終了)

不動産評価
の6割(貸付)

地盤等の被害

最大958万円

耐震診断必要

定額180万円

わじま住まい
再建支援金 ※



輪島市内での再建

建設・購入 上限200
万円(子育て300万)
修繕 上限100万円
(子育て150万円)

災害援護
資金貸付



1か月以上の負傷
家財損害、住家被
害に応じ最大
350万円 貸付

リバース
モーゲージ
<高齢者返済特例>



60歳以上なら、不
動産評価の6割ま
で借入可能性。
返済は利息だけ

宅地復旧
支援補助金



地盤の復旧、傾斜
修復、擁壁復旧等
最大約958万円等
(自治体で異なる)

住宅耐震化
促進補助金



耐震化工事や
傾斜修復の工事に
定額180万円等
(自治体で異なる)

修理工事